

## 事前評価報告書

平成29年度第2回運営・評価委員会

平成29年10月12日（木）

研究種別	総理研研究 ・ 重点化研究	
研究課題名	肉用鶏におけるLED単波長照射と飼料調整による生産性向上技術の開発	
研究期間	平成30年度 ～ 平成32年度	
	評価項目	平均点
1	研究の必要性	3.3
2	研究内容の新規性	3.3
3	研究目標、研究計画の妥当性	3.0
4	研究予算、研究体制の妥当性	3.0
	総合評点	3.2
[コメント] 既にLEDの特定波長照射がヒナの増体に効果があることを明らかにしている ので、本課題で飼料調整と組み合わせて実用技術の確立を目指すことは妥当 である。一方、研究目標の設定に具体的な数値を入れるべきである。 山梨県農業は、果物に注目されがちであるが、養鶏など他の分野の生産性を 高めることも同様に重要であり、農家の収益性向上につながる成果に期待して いる。でき得れば、この研究成果を農業以外の県内関連産業の発展にも生かさ れることが望ましい。		